

追加資料 - 5 ヒヤリングについて

益田地区広域クリーンセンター整備及び運営事業（以下、「本事業」という。）に関する総合評価型一般競争入札（以下、「本入札」という。）における第二次審査書類を提出した応募者に対して、以下の通りヒヤリングを実施する。

1．第二次審査におけるヒヤリングの位置付け

本ヒヤリングは本入札における第二次審査の一部として「益田地区広域クリーンセンター整備及び運営事業に関する事業者選定委員会」（以下、「審査会」という。）が実施する。本ヒヤリングは落札者決定基準の内容審査を行うにあたり、審査委員が提案書の理解を深めるために行うものである。なお、本ヒヤリングにおいて第二次審査書類に記載した事項以外の新たな提案については、認めない。

2．対象

第二次審査書類提出グループに対して行う。

3．日時等

実施日：平成 17 年 2 月 28 日(月)

時間：

1 番目 10:00～11:30

2 番目 13:00～14:30

3 番目 15:30～17:00

第一次審査を通過した応募者の参加を想定しているが、第二次審査書類提出の辞退又はヒヤリングへの出席の辞退があった場合は、事務局より各応募者に通知のうえ、指定時間を繰り上げる場合がある。

会場：八千代エンジニアリング株式会社 本社（〒161-8575 東京都新宿区西落合 2-18-12）
一応募者あたりの持ち時間は 90 分間とし、プレゼンテーション 30 分間、質疑応答 60 分間とする。プレゼンテーション及び質疑応答は審査会又は事務局の特別の指示が無い限り指定時間厳守とし、応募者による説明や質疑応答の途中であっても指定時間で終了する。

ヒヤリングの順番の決定方法は、別紙 - 1 の通りとする。

各応募者は指定時間の 30 分前に控え室に入室すること。控え室の場所、応募者のヒヤリング時間の決定等については事前に事務局から代表事業者へ通知する。

4. プレゼンテーション

プレゼンテーションのテーマは、以下の5点とする。

- ア 事業の総合計画に関する提案事項（様式 10-2 に記載した事項のうち、特にアピールしたい事項について）
- イ 整備計画に関する提案事項（様式 10-3～10-11 に記載した事項のうち、特にアピールしたい事項について）
- ウ 運営計画に関する提案事項（様式 10-12～10-20 に記載した事項のうち、特にアピールしたい事項について）
- エ 追加溶融施設の整備及び運営計画に関する提案事項（様式 10-21～10-22 に記載した事項のうち、特にアピールしたい事項について）
- オ 事業計画に関する提案事項（様式 10-23～10-29 に記載した事項のうち、特にアピールしたい事項について）

プレゼンテーションの方法は、張り図又はマイクロソフトパワーポイントによるプロジェクター投影、あるいは両者の併用によるものとする。プレゼンテーション資料に関する詳細は以下の通りとする。

- ア パワーポイントによるプレゼンテーションに必要なスクリーン（w170cm×h170cm）1台については、事務局で用意するが、その他プレゼンテーションに必要な張り図用の道具やパソコン及びプロジェクター等については、すべて応募者が用意すること。
- イ 張り図又はパワーポイントの資料は第二次審査書類に掲載した資料（図・文章）に限る。
- ウ 審査委員への資料配付は認めない。
- エ プレゼンテーションに使用した資料は持ち帰ること。

5. その他

本ヒヤリングは匿名にて行う。応募者は応募者番号以外は使用してはならない。応募者の企業（代表事業者、構成員又は協力事業者）が特定できる資料提示又は発言があった場合、その時点で退室とする。

本ヒヤリングに出席する者は第二次審査資料の様式 8-1 及び様式 8-2 に記載された代表事業者、構成員、協力事業者及び広域組合委託先企業の職員とし、各応募者 10 名までとする。

6. ヒヤリングの辞退

応募者は、事前に事務局に申し出ることにより本ヒヤリングへの参加を辞退することができる。ヒヤリングの辞退により応募者が失格となることはないが、申し出がなく参加を辞退した場合は本入札を辞退したものとみなす。申し出の方法は任意の書面（様式 3-1 を参考）により代表事業者が事務局に提出すること。

7. ヒヤリングに関する質問

本ヒヤリングに関する質問がある場合は、2/10までに代表事業者が事務局にE-mailにて行うこと。質問に対する回答は2/18にホームページに公表する。

別紙 - 1

ヒヤリング順番の決定方法

1. 予備番号の交付

第二次審査書類の受付時に、各応募者に対して抽選にて予備番号を交付する。

例) 3グループの参加があった場合、抽選の結果、各グループに予備番号(0~2)が以下の通り交付されたと仮定。

予備番号	0	1	2
応募者番号(交付済)	D	F	H

2. 順番の決定方法

「平成17年2月8日東京市場日経平均株価」の円単位以上の数値を「抽選数値」として設定する。

例) 日経平均株価=11,341円31銭である場合は「抽選数値」は11,341とする。

抽選数値をグループ数で割った余りにより第1番目を決定する。

例) $11,341$ (抽選数値) \div 3 (グループ数) = $3,780$ 余り 1 となるので、上記表から「予備番号1」であるFグループがヒヤリング順番1番目となる。

1番目に決定したグループを除き、予備番号を繰り上げて再度残ったグループ数「2」で割った余りにより2番目を決定する。

例) Fグループが抜けたため、予備番号を繰り上げる。

予備番号	0	1
応募者番号(交付済)	D	H

$11,341 \div 2 = 5,670$ 余り 1 となるので、上記表から「予備番号1」であるHグループがヒヤリング順番2番目となり、残ったDグループが3番目となる。

以 上